

▶16日 木曜

詩篇

148:1 ハレルヤ。天において主をほめたたえよ。いと高き所で主をほめたたえよ。
148:2 主をほめたたえよ。すべての御使いよ。主をほめたたえよ。主の万軍よ。
148:3 主をほめたたえよ。日よ。月よ。主をほめたたえよ。すべての輝く星よ。
148:4 主をほめたたえよ。天の天よ。天の上にある水よ。
148:5 彼らに主の名をほめたたえさせよ。主が命じて、彼らが造られた。
148:6 主は彼らを、世々限りなく立てられた。主は過ぎ去ることのない定めを置かれた。
148:7 地において主をほめたたえよ。海の巨獣よ。すべての淵よ。
148:8 火よ。雹よ。雪よ。煙よ。みことばを行なうあらしよ。
148:9 山々よ。すべての丘よ。実のなる木よ。すべての杉よ。
148:10 獣よ。すべての家畜よ。はうものよ。翼のある鳥よ。
148:11 地の王たちよ。すべての国民よ。君主たちよ。地のすべてのさばきづかさよ。
148:12 若い男よ。若い女よ。年老いた者と幼い者よ。
148:13 彼らに主の名をほめたたえさせよ。主の御名だけがあがめられ、その威光は地と天の上にあるからだ。
148:14 主は、その民の角を上げられた。主の聖徒たち、主の近くにいる民、イスラエルの子らの賛美を。ハレルヤ。

さらに主への賛美が続き、ここでは天上にあるものに向かって賛美することを勧めています。人間だけではなく、人間が及ぶことのできない領域にまで



賛美を促しているのは、驚くべきことです。そのような発想は聖霊によらなくは出て来ないように思えます。私たちも聖霊によって、スケールの大きな見方や感じ方、捉え方をしたいと節に願います。

さらに詩人はスケールの大きな目で、海、山、地の王たちや世界の各世代の人々に、賛美を促しています。世界を主の威光のもとにあるという目で見るとはすばらしいことです。

私たちも、自分の職場、家庭、学校、その全てをそのような主の權威のもとにあることを、信仰の目で見て、スケールの大きな者となりましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

